



継続は力なり

令和4年6月28日
小松市立南部中学校
校長 中野 務
TEL44-2560 FAX44-8160

新たな目標へスタートを切るう

～当たり前前～

18日から20日かけて、加賀地区大会兼県体予選会が行われました。コロナの関係で保護者の皆さんの観戦に制限はありましたが、おかげさまで無事に開催することができました。大会では3年生がチームをリードし、最後まで諦めない等、練習の成果を試合に出し切ろうとする姿が印象に残りました。また、1、2年生は3年生を支え、準備や後片付けまでしっかりやりとげている姿も見ることができました。大会の結果にかかわらず、これまでの努力はどの部も立派だったと思います。心から讃えたいと思います。



【激励会の一コマ】

加賀地区大会が終わり、学校は一つの節目を迎えています。運動部3年生の多くは卒部し、同時に1、2年生は、3年生から部活動を引き継ぐことになりました。どちらもこの節目を迎え、次の目標をしっかりと見定め、達成する覚悟を決めなければなりません。大きな目標は簡単には叶えることはできません。まずは、「授業や練習に集中する」「挨拶をする」「時間を守る」等の「当たり前前」ができているかを振り返り、確実にやりきるようにしましょう。当たり前前のレベルをあげることにより、着実に目標に届くようになります。学校全体で雰囲気をつくっていきましょう。「チーム南部」です。



■熱中症に気をつけましょう

今年の夏は注意が必要です。まだ6月ですが、連日30度を優に超える日が続いており、警戒を強めています。特に、部活動では、こまめな休憩及び水分（塩分）補給、練習強度、体調チェック等に気を配り、子供たちから目を離さないよう気をつけています。また、この時期は水筒の中身はスポーツドリンク可となっています。必要に応じて適宜ご準備ください。

また、異常な猛暑により、マスク着用による熱中症が心配されています。小松市（もちろん本校でも）では、登下校、体育の授業、運動部活動等において、基本的にマスクを外すよう児童・生徒に指導しています。しかしながら、昨今のマスクの習慣化により、外すことに抵抗感を持つ生徒も少なからず見られます。もちろん強制はできませんが、熱中症の危険性を考えると、マスクを外せる場面では、積極的に外していく姿勢が求められます。気分が悪くなってからでは手遅れになりかねません。ご家庭におかれましても、登下校の際、マスクを外すことをすすめていただきますようお願いいたします。